



Season 20|21

パリの炎

バレエ 全2幕

モスクワ公演収録

スケジュール

13:00 | 19:00 インタロダクション
13:11 | 19:11 第1幕
14:06 | 20:06 休憩 インタビューあり
14:20 | 20:20 第2幕
15:05 | 21:05 終演・クレジット
15:10 | 21:10 終映

音楽 **ボリス・アサフィエフ**

振付 **アレクセイ・ラトマンスキー**

音楽 指揮: **パヴェル・ソロキン**

ボリショイ劇場管弦楽団

司会およびインタビュー **カテリーナ・ノヴィコワ**

キャスト

ジャンヌ - マルガリータ・シュライナー

ジェローム - デニス・サーヴィン

フィリップ - イーゴリ・ツヴィルコ

ボールガール侯爵 - セミヨン・チュージン

アデリーヌ - アナ・トゥラザシヴィリ

老女ジャルカッス、乳母 - イリーナ・ジブロワ

監督 **ヴァンサン・バタイヨン**

2018年3月4日(日)モスクワ公演収録

第1幕 マルセイユ。義勇軍がパリへ向け出発しようとしている。道中、ジェロームとジャンヌ兄妹の前をボールガール侯爵とその娘アデリーヌが通りかかる。ボールガール侯爵に言い寄られる妹ジャンヌを救おうとしたジェロームは、逆に捕らえられてしまう。そのジェロームを解放したのはアデリーヌだった。怒った侯爵は、娘アデリーヌに乳母の老女ジャルカッスを同行させパリへ向かう。

侯爵とアデリーヌがパリに到着すると、宮廷では舞踏会が始まろうとしている。国王ルイ16世とマリー・アントワネットが登場し、王家への忠誠の誓いと繁栄を願い祝杯をあげる。

第2幕 パリの広場。マルセイユの義勇軍はいよいよテュイルリー宮殿に向けて蜂起する。思いがけずアデリーヌの姿を見つけたジェロームは彼女に駆け寄り、お互いの愛を告白しあう。しかし、そんな二人をジャルカッスが物陰から監視していた。砲撃が収まった後、ジャンヌに率いられた民衆達はテュイルリー宮殿に進撃し陥落させる。

新政府のメンバーが壇上にあがり、国民公会議長が新共和国初の婚姻となるジャンヌとフィリップの二人を祝福する。どこからかギロチンの刃が落ちる音が聞こえる。復讐の念にかられたジャルカッスはアデリーヌの身分を民衆の前で暴露する。真実を知らされた民衆が求めたのは彼女の死だった…



◆2021年6月22日(火)
《コッペリア》



◆2021年7月13日(火)
《ラ・バヤデール》